

6 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー 3名	CL: 亀山、SL:神戸、伊藤 千、沼崎、金森、荻野、他
		報告日	7/11		
山 域	滋賀	山行日	2011/06/25(土)		
山 名	伊吹山				

山行目的	新人トレーニング・チャリティ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リター
原紙: 集
会担当者



6/25(土) 曇り時々雨
06:05 本社正門東P 発
08:05 ~ 25 伊吹山登山口 (200m)
08:50 ~ 55 1合目(420m)休憩
09:55 ~ 10:05 3合目(720m)休憩
10:25 ~ 30 5合目(880m)休憩
11:15 雨降り出す(1120m)
11:35 ~ 45 8合目休憩(1220)
12:20 ~ 12:50 頂上(1377m) ~ 13:05 WC休憩、降雨
13:40 ~ 45 8合目休憩
14:30 ~ 40 5合目休憩
15:30 ~ 35 2合目直下休憩 (570m)
15:40 ~ 45 1合目休憩
16:05 ~ 10 登山口着
16:40 ~ 17:40 薬草の湯
18:10 ~ 20 養老 SA 着-解散

山行報告 梅雨の最中、亀山さん主催富士登山の練習を兼ねて、亀山さんご近所の方たち三名に山岳部新人組と荻野さんが加わり伊吹山を目指した。伊吹山登山口に到着簡単に自己紹介を済ます。亀山さんご近所の方は私神戸と年代なので体力が心配だったが普段ウォーキングされていると聞き安心する。トップを任された私は一合目までゆっくり進む。林間の道はとにかく蒸し暑い。30分で一合目に着き早速一服。下界は若干見えるがこれから登る道はガスの中。ご近所の方が「もうえらい。心臓バクバク」と言うものの顔色は良好だ。三合目、五合目と進むが、ご近所の方は山に慣れてないのか遅れ気味となる。たまに「元気ですかー」とはっぱをかけるが空回り。続くジグザグ登りはガスの中で、とうとう七合目過ぎに雨が降り出す。雨はすぐやみ下界がガスの切れ目から見え歓声があがる。八合目で小休止してそのまま頂上へ。売店のビール、アイスクリームの誘いを横目にまずは伊吹山山頂で記念撮影。ヤマトタケルの彫像は初見の人には評判悪い。三角点まで行ってから大休止。アイスの誘惑に勝てず沼崎さんにお金を貸して買って貰う。(どうもすみません) 30分下山開始。トイレ休憩後にまた雷を伴い雨が降り出し、カッパを又着こむ。八合目でカッパを脱ぐと次第に晴れて夏山の雰囲気となった。しかし風は弱く蒸し暑いのは相変わらず。山行目的は既に下山後の温泉と変わった。逸る気が足を早めたがご近所の方は既にギブアップ気味。なんとか3時間で下山した。

(参加者コメント) めまぐるしく変わる山の天候を体感でき、良い経験になりました。高い湿度で大量に発汗して、水分を失い体力も奪われますので、こまめな水分補給やカロリー摂取のタイミングが重要になると思いました。また装備の重要性も知りました。あの天候

で雨具を忘れるといった失態を犯したのでこれ以降は忘れることはないと思います。
泥もすごかったのでスパッツも必要と感じました。あと登山初経験のお二人がしんどそうなのが気になりました。もう少しお二人のペースに合わせた方がよかったのでは。
二人が遅れる。追いつく。追いついたら出発。ではお二人が休む間も無く、山慣れた大達者が休んでいる印象でした。最終的には問題なかったので良かったと思います。(荻野)

新人隊と富所登山隊のトレーニングとして伊吹山に登るが、富士登山隊の中には今回が初山行の方が二人おり、早々のリタイヤを思わせた序盤だったが、何とか全員登頂出来た。SL神戸氏の好リードのお陰だろうか？
山頂ではみんなの笑顔が満足感を表現していた。展望こそいま一ではあったが、山腹の一面の新緑が素晴らしかった。



確認 (リター) **亀山**
11/06/29

作成 (報告者) **神戸**
11/06/29